

事業番号	08 03 01	事業改善シート (R2年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	インバウンド戦略推進事業		部局	観光部	課・室	国際観光推進室 <input type="checkbox"/>
			実施期間	H14 ~	E-mail	go-nagano@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に、訪日外国人旅行者の更なる増加が見込まれる中で、外国人の訪日旅行スタイルが団体から個人、モノからコト、三大都市圏から地方へ変化してきており、この流れをいかに本県へ誘導するか、また、急増する外国人旅行者の受入施設のすそ野拡大など環境整備をいかに促進するかが課題となっている。	R2年度 予算額	95,305 千円
目指す姿	令和4年(2022年)までに外国人延べ宿泊者300万人を達成するため、日本版DMOへ登録された(一社)長野県観光機構を中心に、マーケティングに基づく戦略的なプロモーション活動を実施するとともに、外国人旅行者がストレスなく、快適に観光を満喫できる受入環境整備を推進する。 (主な実施内容:海外プロモーションの実施、外国人旅行者の長期滞在を促す旅行商品の造成、受入環境の整備 など)	職員数	3.00 人

事業 コスト	区分(単位:千円)						指標及びその達成状況					
	H30年度	R元年度	R2要求	R2予算案	No	成果指標	H30年度 末	R元年度末 (見込)	R2年度			
予算額	前年度繰越											
	当初予算	112,736	114,334	106,663	95,305							
	補正予算	4,000										
	合計(A)	116,736	114,334	106,663	95,305	①	外国人延べ宿泊者数	152.7万人	200.0万人	240.0万人		
Aの 財源	一般財源	92,662	86,183	91,464	79,480							
	県債											
	国庫支出金	24,074	28,151	15,199	15,825							
	その他	0	0	0	0							
ト	決算額(B)	110,694										
概算 人件 費	職員数(人)	3	3	3	3							
	概算人件費(C)	24,306	24,306	24,306	24,306							
	概算事業費(B(A)+C)	135,000	138,640	130,969	119,611							

成果指標 設定理由	①日帰旅行より宿泊旅行の方が県内経済に与える影響が大きいと考えられることから、外国人旅行者の来県による経済効果を量る目安として、観光庁が全国規模で実施し、比較的信頼性の高い宿泊旅行統計調査の外国人延べ宿泊者数を成果指標として設定した。
--------------	---

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input checked="" type="checkbox"/> 県民協働による事業改善	平成27年度に実施した海外に向けた「NAGANO」発信力強化事業について、強化・拡大の方向で事業改善の必要ありとの指摘が大多数であった。	平成28年度以降、プロモーション事業を強化・拡大するとともに、平成30年度からは、(一社)長野県観光機構内にインバウンド支援センターを設置し、外国人の情報発信員による外国人目線での観光資源の発掘・情報発信を更に強化している。

予算要求からの主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi・キャッシュレス決済環境整備事業について、観光地域づくり重点支援事業で実施することとしたため減額 受入環境満足度調査業務について、調査の実施方法を見直したことにより減額
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	R2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	R元年度 (当初)	R2年度	
					(要求)	(予算案)
1	インバウンド誘致促進事業	(一社)長野県観光機構が中心となり、東京オリ・パラを契機としたプロモーション、マーケティングに基づく戦略的なプロモーションを実施	1.00	78,478	72,875	71,858
2	インバウンド支援センター設置事業	外国人旅行者の本県への長期滞在を生み出すため、外国人目線による情報発信や受入環境の整備を実施	2.00	35,856	33,788	23,447
合計			3.00	114,334	106,663	95,305

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	インバウンド戦略推進事業				部局	観光部		課・室	国際観光推進室□		
細事業No	細事業名	項目	実施方法	R2年度 実施内容（予定）	R2年度 実施内容（実績）	R元年度 実施 状況	H30年度	R元年度	R2年度			
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)
1	インバウンド誘致促進事業	(一社)長野県観光機構が中心となって実施する海外からの誘客プロモーション	負担金	(一社)長野県観光機構が中心となり、東京オリ・パラを契機としたプロモーション、マーケティングに基づくプロモーションを実施			68,256	63,097	63,208	62,191		
1	インバウンド誘致促進事業	各種団体との連携による海外からの誘客プロモーション	負担金	日本政府観光局等との連携による広域的な誘客プロモーションを実施			6,030	5,530	6,130	6,130		
1	インバウンド誘致促進事業	県が直接実施する海外からの誘客プロモーション	直接	県職員のJNTO海外事務所への研修派遣など、県行政と密接に関連する誘客プロモーション事業の一部を県が直接実施			17,472	9,851	3,537	3,537		
2	インバウンド支援センター設置事業	(一社)長野県観光機構内にインバウンド支援センターを設置	負担金	外国人旅行者の本県への長期滞在を生み出すため、長野県インバウンド推進協議会等と連携し外国人目線による情報発信、商品造成、受入環境整備を実施			17,050	32,975	23,788	23,447		
2	インバウンド支援センター設置事業	専門業者に委託して多言語コールセンターを設置	委託	24時間、年中無休、17カ国語対応、通話料無料の多言語コールセンターを設置			3,928	0	0	0		
2	インバウンド支援センター設置事業	インバウンド支援センター等と連携し講演会を開催	直接	キャッシュレス決済普及等のため、講演会を開催			0	2,881	0	0		
2	インバウンド支援センター設置事業	Wi-Fi・キャッシュレス決済環境整備事業補助金	補助金	HAKUBA VALLEYにおけるWi-Fi・キャッシュレス決済環境整備に関する面的整備の経費の一部を補助			0	0	6,000	0		
2	インバウンド支援センター設置事業	受入環境満足度調査業務委託料	委託	HAKUBA VALLEYを訪れた外国人旅行者に対し、受入環境整備の状況に対する満足度調査を実施			0	0	4,000	0		
合 計							112,736	114,334	106,663	95,305	0	0